

事務事業名		中央公民館維持整備事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	中央公民館
	政策	02	社会教育・生涯学習の充実	係	
	施策	01	社会教育・生涯学習の充実	内線電話	344
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	未計上	
	項	4項	社会教育費	実施期間	
	目	3目	公民館費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	公民館利用者	意図（どのような状態にしたいのか）	安全かつ快適に施設利用ができる。
現状・課題	建設から40年が経過し、施設整備の劣化個所が年々増えてきている。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	社会教育法		
事務事業概要				
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	自動火災報知設備受信機取替工事		工事費 843,000円	

事務イン プット コスト	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円	2,228,000	1,113,000
補正予算		円			—
合計		円	2,228,000	1,113,000	843,000
決算（見込）額 A		円	1,898,640		—
H29は予算額	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円	1,000	1,000	1,000
	一般財源	円	1,897,640	-1,000	842,000
正規職員数		人	0.72	0.72	0.72
人件費 B		円	4,759,920	4,757,040	4,757,040
総事業費 A+B		円	6,658,560	4,757,040	5,600,040
市民1人当たりコスト		円	151	109	129

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
施設整備等の改修件数		維持	目標	2	1	1	1	
			成果	2	1	—		
			目標					
			成果				—	
成果指標と目標値の設定理由	計画的な施設改修を進めていくため。							

平成29年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	老朽化施設のため、計画的に修繕を行っていく。						

